

# 泰らぎ

Vol.42  
2016年  
秋号



直方市上頓野：竜王峡にて



温故会

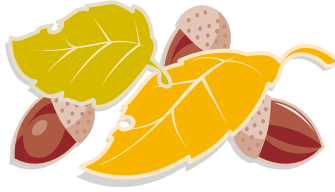


温故会  
直方中村病院  
福岡県認知症医療センター  
<http://www.onkokai.jp/nakamura/>  
編集・発行 直方中村病院広報委員会

- P1 表紙・目次
- P2 研修会のご紹介  
・家族会
- P3 活動のご紹介  
・涼を求めて  
・1・2病棟合同レク  
・七夕祭り
- P4 福岡県認知症医療センターからの報告・お知らせ

# 研修会のご紹介

## 家族会 (\*^▽^\*)



先日、アンガーマネジメント(怒りのコントロール)の講演会を行いました。アンガーマネジメントとは、怒らなくなるのではなく、「イライラ」や「怒り」の感情(アンガー)と上手につきあっていく(マネジメントする)ための心理技術です。

今回は、10名の家族の方が参加されました。講演は1時間行いました。



▲ 講師は松田先生です。

### <ご家族の感想>



**Aさん**

イライラの原因は意外と身近にあった(1位 子ども、2位 配偶者、3位 自分)。

知らなかった考え方がわかり良かった。日常の中で活かしてみたい。

**Bさん**

自分の子供のことを念頭に置いて聞いていた。アンガーと似たことが多かった。

**Cさん**

兄は仕事を辞めてから、一日中お酒を飲んで常にイライラしていた。資料を見て、イライラの原因に納得した。



▲ みなさん、真剣です。

このように、家族会では、スタッフとゆっくり話をする機会がありますので心配や不安を軽減することができます。

次回開催予定は**11月26日**です。





# 活動のご紹介

## 涼を求めて



平成28年8月26日 患者様とスタッフで竜王峡に行ってきました!

天気も良く木陰は涼しく丁度よい気候で、私達の外にバーベキューを楽しむ家族連れの姿も見受けられました。

折角なので川に足を浸けたり水遊びを楽しみました。

イスに座りみんなでちょっとしたおやつとお茶を飲みましたが、2Lのペットボトルがあつという間にカラに…。もつともって行くべきでした…。

自然な環境に触れ、良い気分転換になったと皆様楽しまれていました。



## 1・2病棟合同レク



平成28年6月22日 当院の急性期治療病棟では6月に他部署との合同レクを毎年実施しております。今回は精神療養病棟との合同で実施しました。

本来であればパークゴルフを実施する予定でしたが、当日の天候が残念ながら雨天であったため、急遽**野球**に変更となりました。患者様と職員関係なく3チームに分かれました。



▲ プレイボー~~~~ー!!  
しつかりボールを見てま…ブンッ!!



そして途中で昼ご飯。野球で白熱したのもあって美味しく頂きました。

久しぶりの運動でしたがケガもなく、大好きな野球ができる喜びを感じ、これまで支えてくださった、たくさんの方への感謝の気持ちを胸に最後の一球まで仲間とともに力を合わせて全力でプレーすることが出来たのではないかと思います。

総当たり戦の結果、「**脱アルコール**」チームが優勝しました。

## ☆七夕祭り☆



平成28年7月9日 「七夕祭り」を開催いたしました!!  
七夕祭りの司会は、毎食前に大きな声で献立を発表して下さる患者様に依頼し、快く引き受けてくださいました。一生懸命、司会をしている姿……。とても心に残り感謝の気持ちでいっぱいです。



その後は、織姫対彦星の風船バレーを行い、患者様と職員で七夕の歌を合唱!!  
最後に茶話会をして楽しいひと時を過ごしました。

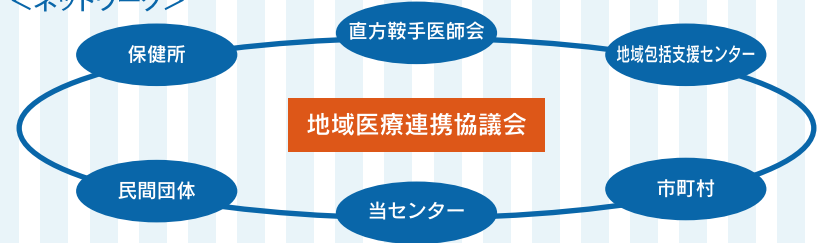
この行事を通して患者様のまた違った一面も発見することができました。

# 福岡県認知症医療センターからの報告・お知らせ

平成26年12月1日から福岡県より委託され、直方中村病院に“認知症医療センター”を開設しています。認知症医療センターの役割の一つに「地域の医療機関、地域包括支援センター、市町村、介護保険事業所、保健所等の関係機関との連携を図るため、地域医療連携協議会等を開催し、地域における関係者が密接に連携するネットワークづくりを行う」とあります。



<ネットワーク>



平成28年度第1回目は8月9日、認知症地域医療連携協議会を当センター（直方中村病院）内の会議室にて開催しました。参加者は、直方鞍手医師会、福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、直方市・宮若市・鞍手町・小竹町の各地域包括支援センターなど13機関17名の方々に出席をしていただきました。

この協議会では、役割である「専門医療相談」や「鑑別診断」などについて、事業報告を行いました。その一部をご紹介しますと、平成27年度の相談件数は前年度比146%と増加傾向です。また、認知症医療センターの指定直後（平成26年12月～平成27年3月）にはみられませんでした。相談内容に受診・入院相談とあわせて「認知症の対応方法を知りたい」が徐々にみられるようになりました。この点は、地域の中で当センターの役割が認知されつつあるのではないかと考えております。

その後、福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所から「若年性認知症サポートセンター」開設の紹介がありました。南川センター長（院長）から「若年性認知症」についての話題提供があり意見交換とともに、地域の課題としての共通認識を行いました。この協議会も回を重ねるごとに、より有意義な時間となる様にしていきたいと考えております。第2回は平成29年2月頃の開催予定です。

## 福岡県認知症医療センターの今後の予定

当センターでは、福岡県医師会からの「地域医療介護総合確保基金人材育成確保分を活用した福岡県地域住民、家族介護者向け認知症公開講座事業」に基づき、福岡県地域住民家族介護者向け認知症公開講座を下記の通り、開催致します。今回、認知症の方とご家族をとりまく様々な介護サービスを紹介致します。また、シンポジウムでは皆さまからの質問を受け付けております。お気軽にご参加下さい。

- ◇テーマ 「介護サービスの今を学ぼう～今、認知症介護を行っている方へ～」
- ◇日程 平成28年11月5日（土）14：00～16：00
- ◇場所 ユメニティのおがた 小ホール
- ◇内容

**第1部**  
14:05  
～14:50

**「入所施設サービス編」発表&公開討論会**

- ①特別養護老人ホーム 井手上稔弘 氏（社会福祉法人 誠光会 特別養護老人ホーム長光園 施設長）
- ②介護老人保健施設 寺岡 真一 氏（医療法人社団 温故会 介護老人保健施設すこやか 地域介護連携室 主任）
- ③認知症対応型グループホーム 井手 通和 氏（グループホーム 幸生園 ホーム長）

**休憩**

**第2部**  
15:00  
～16:00

**「在宅サービス編」発表&公開討論会**

- ①介護支援専門員 井上 千恵子 氏（福岡県介護支援専門員協会 理事、温故会すこやかケアプランサービス 管理者）
- ②薬剤師 永原 一史 氏（直方鞍手薬剤師会 理事）
- ③訪問看護事業所 田原 恭子 氏（みやわか訪問看護ステーション 管理者 看護師）
- ④歯科衛生士 古野 一世 氏（直方歯科医師会 地域歯科医療連携室）
- ⑤訪問介護事業所 伊藤 由美子 氏（直方鞍手医師会ヘルパーステーション 管理者 ホームヘルパー）

\* 閉会后30分程度、相談コーナーを設けております。

- ◇定員 120名
- ◇参加費 無料（事前参加申込が必要）
- ◇お申込・お問合せ先

福岡県認知症医療センター直方中村病院 担当：葉室、山本  
TEL：0949-26-2016